

令和2年10月23日

各 位

株式会社 萌福祉サービス
代表取締役社長 水戸 康智

MOEグループで新方式防護服を導入！ 新方式防護服で安心・安全なご面会を実現しています！

道内15市町村で62事業所を運営する、株式会社 萌福祉サービス（本社：北海道留萌市／代表取締役社長：水戸康智）を中核とするMOEグループは、コロナ禍でも安心・安全に利用者様とご家族様にご面会いただける、太陽工業株式会社（本社：大阪府大阪市／代表取締役社長：荒木秀文）様の新方式防護服「メディコン」を石狩管内の一部施設で導入しています。

この「メディコン」は飛沫感染への対策を徹底し、背中に装着したエアファンでスーツ内に新鮮な空気を常に送り込み、着用時の快適性を確保した防護服です。施設にご来訪いただくご家族様に装着いただいて、安心・安全なご面会を行っています。



- ①メディコン2型（空気感染リスク低減仕様＝ご面会用スーツ）。
- ②背中に装着したエアファン（抗菌シート内蔵）と、頭部の空気排出口HEPAフィルター。

導入の経緯



①実際のご面会の様子（転載はご遠慮ください）

コロナ禍で利用者様の罹患を避けるため、外部から施設内へウィルス流入を防ぐ方策としてご家族様にご面会制限をお願いしておりましたが、会えない辛さを重々承知しているため、まずはタブレットやスマートフォンでご面会いただく「web面会」を4月より実施し、会えないけれど繋がっている実感を得ていただきました。

その後、社内で定めた「1.一定期間（過去14日間）感染者が発生していない地域（振興局）限定」「2.面会ルールへの遵守」「3.ご面会当日のスクリーニング票への記載」という条件付きで面会制限の一部緩和を実施しました。

しかし、毎日新型コロナウイルス感染者が出ている市町村を擁する振興局では条件をクリアするのは難しく、これ以上、利用者様とご家族様の大切なお時間を喪失できないとの判断から、解決策のひとつとして、感染防止を徹底したご面会を実現するため「メディコン」を導入いたしました。

このようにMOEグループでは様々な手段を用いて利用者様とご家族様の絆を支えるお手伝いをさせていただいております。特に新方式防護服の導入は道内でも実例が他に見当たらず、先進的な取り組みと自負しております。他事業者様にもこういう事例があると認知いただき、より多くの笑顔をお返しに届けられればと考えております。

ついでにはご取材いただけるのであれば、ぜひともお受けしたく存じますので、ご連絡のほどをお待ち申し上げます。

会社データ

- 代 表 者：水戸 康智
- 設 立：1999（平成11）年4月22日
- 資 本 金：1,000万円
- 従業員数：約1,000名（グループ計）
- 業 務：総合介護事業

本件に関するお問い合わせ

株式会社 萌福祉サービス 札幌本社
〒063-0001 札幌市西区山の手1条1丁目3番地
Tel：011-612-0310
担当：株式会社 MOEホールディングス 広報企画室